

代表者名	佐藤 文一	所管部課名	産業経済労働部活き活き物産応援チーム
所在地	秋田市中通二丁目3-8	設立年月日	昭和33年12月15日

【沿革及び県の出捐理由】

昭和33年 (財)秋田県観光開発公社設立  
 昭和56年 (社)秋田県産業会館と合併  
 (財)秋田県観光物産公社に改称  
 平成9年 (財)秋田県物産振興会に改称

【出捐者】(18年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	70,000	93.3
市町村	12	3,100	4.1
その他	12	1,890	2.5
計	25	74,990	100.0

【事業】

主たる業務

1. 県産品の普及宣伝、取引あっせん、販路拡大
2. 県産品に関する情報提供、製造業者の育成
3. 県産品の展示及び販売

事業実績

(百万円、回)

事業名等	15年度	16年度	17年度
アトリオン店売上高	442	397	401
物産展売上高	420	371	416
物産展開催回数	15	14	17

17年度事業概要及び18年度事業計画・目標

17年度事業概要

- ・「秋田県の観光と物産展」17カ所で開催
- ・県産品フェアでの卸売業務の実施
- ・通信販売事業の拡大実施

18年度事業計画・目標

- ・「秋田県の観光と物産展」14カ所で開催
- ・卸売業務の拡充実施
- ・県内製造事業者の育成強化

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	理	事	監	事
常勤		1		
内、県退職者				
非常勤		9		2
内、県退職者				
内、県職員		1		
計		10		2
内、県関係者		1		0

職員数

(人)

正職員	9	正職員	
内、県退職者	0	平均年齢	46.6歳
出向職員	1		
内、県職員	1		
臨時・嘱託	15	正職員	
内、県退職者	0	平均勤続年数	23.9年
計	25		
内、県関係者	1		

【財務】

損益状況(17年度)

(千円)

	金額
経常収入	A 579,426
受託事業収入	49,505
補助金収入	0
自主事業収入	525,263
運用益収入	
その他	4,658
経常支出	B 550,912
人件費	101,233
その他	449,679
経常損益	C = A - B 28,514
経常外収入	4,260
経常外支出・諸税	17,751
当期損益	15,023

(百万円)

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

財務状況(17年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	137,275	61.4
固定資産	86,472	38.6
資産計	223,747	100.0
流動負債	161,506	72.2
短期借入金	110,000	49.2
固定負債		0.0
長期借入金		0.0
引当金等	6,330	2.8
負債計	167,836	75.0
基本金	74,990	33.5
剰余金	-19,079	-8.5
資本計	55,911	25.0
負債・資本計	223,747	100.0

(千円 %)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	69,572	6,330	9.1%

【県の財政支出】

(千円)

	15年度	16年度	17年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費	72,826	52,986	47,705	・特産品の開発対策事業、普及宣伝対策事業、販路開拓事業ほか
貸付残高	110,000	110,000	135,000	・秋田県物産振興会振興対策事業

## 1 主な経営指標

項目		単位	15年度	16年度	17年度	15-16増減	16-17増減
健全性	自己資本比率	%	27.45	33.13	24.99	5.68	8.14
	借入金依存率	%	46.02	51.41	49.16	5.39	2.25
	流動比率	%	66.67	70.31	85.00	3.64	14.69
収益性	剰余金(欠損金)	千円	39,379	34,103	19,079	5,276	15,024
	経常利益率	%	1.22	5.94	4.92	4.72	1.02
	総資本利益率	%	3.14	15.70	12.74	12.56	2.95
発展性	経常収入額	千円	613,849	565,294	579,426	48,555	14,132
効率性	総資本回転率		2.57	2.64	2.59	0.07	0.05
	職員1人当たり経常収入	千円	25,577	23,554	21,460	2,023	2,094
	人件費比率	%	23.29	19.02	17.47	4.27	1.55

## 2 経営目標の達成状況

経営目標			15年度	16年度	17年度	18年度
経営改善指標	累積損失 (千円)	目標	29,151	38,340	16,600	17,326
		実績	39,379	34,103	19,079	
経営改善指標	人件費率 (%)	目標	22	21	18	17
		実績	23	19	18	
事業成果指標	売上高 (千円)	目標	509,000	549,200	500,000	518,000
		実績	516,776	486,979	506,281	
事業成果指標	利用者数 (人)	目標	156,700	193,800	158,000	155,000
		実績	156,343	153,853	153,802	
顧客満足度指数		目標	-	-	75	80
		実績	-	-	62	

## 3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

平成17年度は、東京アンテナショップでの県産品販売の順調な伸びに加え、通信販売部門での売上が大幅に増加したことから、目標を上回る506百万円の売上高を達成し、3期連続での単年度収支黒字を実現することができた。

平成18年度は、今後予定されている民営化に備えて、職員一人一人に個人業務目標を設定させ、物産振興にとって有為な人材を育成するとともに、個人目標の達成を図る中で売上の拡大を実現し、財務状況の改善を推進する。

## 4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

概ね安定した経営内容

一層の努力を要する経営内容

東京等のアンテナショップや通信販売の伸びにより、安定的な黒字体質になってきている。繰越欠損金の早期解消に、今一步の努力が必要である。